

1回生から始める！ **就活** **基礎力** **対策**

～対象学部～

文学部
国際英語学部
現代ビジネス学部
看護学部
健康科学部

たちばな

アカデミー



たちばなアカデミー 講座ガイドンス（1回生対象）

◆講座についてのWEBガイドンス（約30分）◆

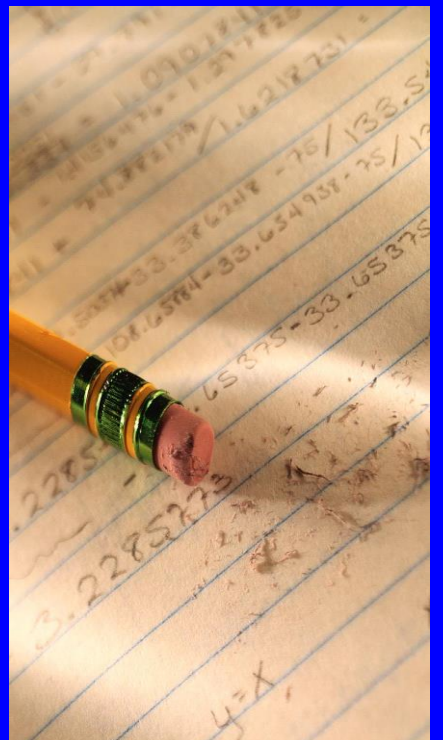
<https://web.microsoftstream.com/video/c9422273-f55c-4d2e-8b85-3ffea044a0fd>

講座の目的、内容などをお話ししています。

◆進路希望別WEBガイドンス（約90分）◆

<https://web.microsoftstream.com/video/672c08ed-3756-42c9-9786-03dae358a6a2>

民間（医療系含む）・公務員・教員の大きく3つに分けて、就職活動や各種試験の内容・スケジュールについてお話ししています。



単位認定講座

京都橘大学

×

東京アカデミー

突然ですが…
みなさんはこの問題を
何秒で解けますか？



(問題)

1周900mの池を周囲をAは分速150m、Bは分速120mで、同じ地点から
出発し、2人同時に反対方向に走り始めた。2人が初めてすれ違うのは、出発
の何分何秒後か。

《答え…3分20秒後》

(問題)

同じ時間にする仕事量は、AはBの2倍、BはCの2倍である。ある仕事をA、
B、Cの3人ですると8時間かかった。この仕事をAが1人ですると何時間
かかるか。

《答え…14時間》

〈1問あたりの回答時間の目安〉

民間就職をめざすなら・・・1.5分以内
公務員、教員を目指すなら・・・3分以内

■今から考えよう。就職のこと

希望を実現する
ために必要なこと

皆さんが社会に出る前に通過することとなる就職活動。この就職活動には、採用試験が課されます。試験の種類は、大きく分けると『筆記試験』と『人物試験』の2つとなります。

筆記試験とは、受験者に基礎学力が備わっているのかを確認する選考試験です。

例えば、

- 民間就職であれば適性検査（SPI試験など）
 - 公務員であれば公務員試験
 - 教員であれば教員採用試験
- など、 目指す職種に応じてその名称は様々です。

人物試験は、面接試験、グループディスカッション、プレゼンテーションなど、その職業に就く上で必要なスキルやコミュニケーション能力などを見極める試験です。

また、これらの試験は、一般的に民間企業は3回生の冬頃から、公務員や教員は4回生の春～夏にかけておこなわれます。つまり、実質の**準備期間は約3年間**！！
だからこそ、就職活動直前に慌てることのないよう、1回生のうちから情報収集をしながら、しっかりと将来のことを考えることが重要です。

■たちばなアカデミーとは？

進路選択のため、早くから身につけてもらいたいものがあります。それは「数学力（基礎学力）」と「実践的なコミュニケーション力」です。またこれらに加え「経済時事」を把握しておくことも、社会人になる上でとても大切なことです。

たちばなアカデミーとは、この「数学力」「実践的なコミュニケーション力」「経済時事」の3分野を身につけてもらうための「**就活基礎力対策講座**」です。

進路により就職試験が異なることは確かです。ただし、根底となる基礎力に大差はありません。1回生の早い段階から『たちばなアカデミー（たちアカ）』に取り組むことで、さまざまな情報を得たり、就活基礎力も養われ、今後の進路選択や就職活動の幅を広げることができます。

分野その①「数学力（基礎学力）」

民間企業・公務員公安職（消防官・警察官）・行政職・教員・看護師・保健師・医療系など…どの進路においても重要なのが「数学」です。

試験そのものは異なりますが、出題される分野に共通点があります。

- ・民間就職試験（SPI試験）では、「言語分野（国語力を計る問題）」と「非言語分野（数学力を計る問題）」分野
- ・公務員試験では「数的推理（数学力を図る問題）」
- ・教員採用試験でも多くの自治体で「数学」が出題されます。

…つまり、いずれの試験を受験する場合でも、まずは「数学力」を養うことが必要です。

⇒そこで、たちばなアカデミーでは、数学の理解度を深めるために、クラスを習熟度別に分けて授業を展開します（学力確認テストを開講前に実施）。

習熟度に応じた講義進行で、各種試験に必要な「数学力」を身につけていきます。

分野その②「経済時事」

経済の動向、金融政策、予算・税制など、目まぐるしく変わる経済状況は、**社会人になる上で最低限知っておくべき知識**です。「たちアカ」ではこの経済の時事的内容を学習していきます。

分野その③「グループディスカッション・プレゼンテーション」

グループディスカッションの授業では発言力や思考力を養い、プレゼンテーションの授業ではグループの意見をまとめ、発表し、伝える力を養います。

「民間企業」はもちろんのこと、「公務員試験」や「教員採用試験」などでも、グループディスカッションは頻繁に出題される重要な分野です。自分1人では対策しにくいこれらの分野に、まずは同じ学科の学生同士のグループで→その後、他学科混合のグループで取り組むことで、自信がつかます。

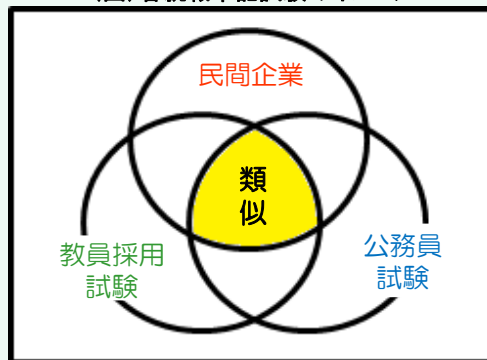
この授業では、企業の方をお招きした「プレゼン大会」に取り組みます。10月頃に企業からの“お題”が出され→約2か月間、チームのメンバーで協力しながらリサーチや準備をし→12月頃に実際に企業の方（審査員）の前で成果を発表します。実際の企業の方からリアルな講評もしていただけ、毎年大好評！この授業に取り組むことで、就職活動はもちろん、どんな就職先でも必要な、**チームで仕事をする事・実践力が養われます！**

☆協力企業（これまでの実績）☆

- ・パーソルキャリア株式会社（旧：株式会社インテリジェンス）様
- ・グッドタイムリビング株式会社（旧：オリックス・リビング株式会社）様
- ・SB C&S株式会社（旧：ソフトバンク コマース&サービス株式会社）様
- ・近畿日本ツーリスト株式会社 様

※順不同

(図)各就職筆記試験のイメージ



数学の分野で類似・共通する問題が出題

◆数学演習との違い◆

京都橋大学には「数学演習」という授業があります。この授業では、採用試験問題を解くために必要な数学的思考の基礎（方程式・関数とグラフなど）を養います。

たちばなアカデミーでは、実際の試験に出題される問題を使用し、テクニカルな解き方を身につけます。

「旅人算」「仕事算」などを学びます。

⇒つまり、この2つの学習を組み合わせる（受講する）ことで、基礎から実践までの深い理解が可能となり、極めて高い相乗効果（早く・正確に解ける問題が多くなる）が期待できるのです。

就職に役立つ Point

人気の就職志望先別アドバイス

民間企業志望なら…

多くの企業の筆記試験で課されるSPI試験の問題のパターンを、数学の授業で身につけよう！ディスカッション対策も不可欠！

公務員志望なら…

筆記試験の「数的推理」対策に数学は不可欠！また、どの職種でも、人物試験ではディスカッション試験が増えています！

医療関係志望なら…

専門知識も当然必要ですが、現場ではコミュニケーションも必須。他学科の学生とディスカッションをして、実践的なコミュニケーション力を高めよう！！

■ たちばなアカデミーの概要

1 各科目講義回数

全 **27** コマ (90分/1コマ)

※ 6-9月までは下記対応となります。

数学6コマ：オンデマンド配信

経済時事2コマ：オンデマンド配信

グループディスカッション1コマ：同時双方向型

- 数学の基礎：計 **14** コマ + 最終テスト
- 経済時事：計 **4** コマ
- グループディスカッション、プレゼンテーション：計 **9** コマ

その他、毎年好評の「志望希望別ガイダンス」も2コマ実施！！

※前期のスケジュールイメージは、ポータルサイト配信内容をご確認ください。

2 単位認定講座

たちアカは、**単位認定の講座**です。判定基準は、①**出席状況**②**最終テストの成績**の2つです。毎回講義に出席し、しっかり勉強していきましょう!!

※詳細はWEBガイダンスで確認を!

3 申込みについて

■受講料：**無料** ■テキスト代：**1,500円** (税込)

追加申込受付 2020年6月3日(水) ~ 11日(木)

申込方法 ポータルサイトで配信している申込URLから申し込んでください。

注意事項

後期の対面授業開始後に、テキスト代の支払いが必要となります。また後期に連絡をします。

4 今後の対策講座について(予定)

2回生は引き続き幅広い進路に対応した講座を展開し、3回生以降の「進路別」試験対策に備えます。3回生以降は公務員試験に特化した対策講座となります。各職種試験に対応できるよう学習し、合格へと導く戦略的なプログラムとなっています。

2 回 生

幅広い進路に対応

専門・教養対策

教養対策

3 回 生

公務員試験に対応

専門・教養対策

教養対策

4 回 生

公務員採用
試験本番

たちばなアカデミー2019年度の様子をご紹介！

5月～
講座開始！！



講座スタート！数学では、採用試験によく出る問題の基礎を学ぼう！



6～7月 グループ
ディスカッション

「ディスカッション」「プレゼン」について『基本』を学び、少し実践も！

10月
ディスカッション +
プレゼンテーション

2019年は、先輩学生のプレゼンの“審査員”を経験する回もあり（2020年も予定あり）、12月に向けての参考になりました！！



10月～12月
各チームの準備期間
→プレゼン大会

準備期間でチームごとにリサーチ・話し合いを重ねながらプレゼン資料を作成！
いざ、企業の方へアイディアをプレゼン！！

プレゼンテーマ

京都を舞台に、
STELABO事業を広めるための
施策を考えよう



1月
数学最終テスト

たちばなアカデミー
最終確認テスト

お疲れ様でした！！

どのチームも、素晴らしい資料とプレゼンでした！

☆☆☆後輩へのMessage☆☆☆

たちばなアカデミーを受講した先輩たちからのメッセージです。

【国際英語学部 国際英語学科 女性】

1年間たちばなアカデミーでプレゼンや数学をしてきましたが、この授業を通して、自分のものとして取り入れられるスキルを学べたのではないかと思います。

普段の授業でもプレゼンをする機会が増えてきますし、国際英語学部なので、英語でプレゼンすることもあります。その時に、たちアカで得た知識を生かしていきたいです。今後、留学が待っているので、早めに対策できて良かったです。これからも絶えず勉学に励んでいこうと思います。



【健康科学部 心理学科 女性】

私は数学だけでなく、他人と協力する力や発表する力も得ることができた。特にこの1年間で、積極的に人前で発表するようにしてきた。今回のプレゼンでもプレゼンターとして発表し、大きく成長できたと思う。しかしまだ多くの改善点があるので、今後の学生生活でもっと良い結果を出せるように努力したい。

【文学部 日本語日本文学科 男性】

自分から積極的に行動すること、失敗を恐れないこと、みんなで1つのことを考えることの大切さを学びました。たちばなアカデミーを受けて、少しでも成長できたと感じています。これからは学んだことを生かして、いろいろなことに取り組んで行こうと思います。

【健康科学部 救急救命学科 男性】

全く違う学科、将来の夢の違うもの同士だからこそ、いろいろな考えを持ち、話し合うことで今まで自分たちになかった視点を得ることができ、新しい考えができたのだと思う。

はじめは公務員の勉強をすることを目的として受講したが、このアカデミーを受講することでしか出会えない仲間ができたことは大きいと思う。

【健康科学部 臨床検査学科 女性】

自分の性格はなかなか変えるのは難しいが、努力すれば自分のできることは伸ばせるとわかった。私は特にグループディスカッションやプレゼンなどがとても苦手なので、たちアカを通してたくさん学べてよかった。今後もこのような場面があれば、積極的に関わっていきたい。

【現代ビジネス学部 都市環境デザイン学科 男性】

1回生のうちから就職を意識したプログラムということで、大変なこともありましたが、今となっては受講してよかったと思いました。何より学科関係なく、このたちばなアカデミーで知り合いが増えたことがうれしいし、この貴重な体験をもとに今後頑張っていきたいです。

【現代ビジネス学部 経営学科 女性】

たちばなアカデミーを受講して本当に良かったと思っています。私はグループディスカッションを体験できたことが今の自分に一番身になっていると思いました。初めて会う人達と自分の意見も言いながら話し合うことはすごく難しいことだと思います。しかし、授業では体験できないことだと思います。

4回生になり就活が始まった時、グループディスカッションは初めて会う人たちとやるものだそうです。たちばなアカデミーを受講するか最初はすごく悩みましたが、自分の身になればと思い受講することを決めて本当に良かったと思っています。

ぜひ後輩の人たちにも一人でも多くの方が受講するといいと思います。迷ったときは受講するべきです。たちばなアカデミーを受講し貴重な体験ができ、私自身もこの1年で成長できたと実感することができました。

【健康科学部 心理学科 女性】

グループワークの持つ力の凄さを感じる1年でした。自分では思いつかないような案や伝え方などのアイデアが練習では飛び出し、他人が集まり相談し合うことでそれぞれの長所が発揮され、いつも以上の力を出せることを知りました。良い機会だったと思います。

まだ、自分が将来何をしたいかは100%決まっていないが、キャリアインカレのような新しいことを始めてみたいと思えるようになりました。

【健康科学部 救急救命学科 女性】

プレゼンは一人の力でできるものではないと感じました。みんなの知恵が合わさってできるものだと感じ、人に伝えるための工夫についても、非常に考えさせられる良い機会経験ができました。

今回のプレゼンを通して学んだことを、今後の学校生活や就活に生かしていきたいと思っています。

【国際英語学部 国際英語学科 男性】

グループディスカッションでは、他の人とのコミュニケーションがどれだけ大切かを改めて学ぶことができました。今後、たちアカで学んだことは、留学や就活に生かせると感じました。



【健康科学部 心理学科 男性】

この1年間で、物事を達成に向けて頑張ることの素晴らしさを改めて実感できました。

今回は、奇跡的に良い結果を残せましたが、いつも良い結果ばかりではないと思います。そのため、これからは良い結果を出すことはもちろん大切ですが、結果にいっきまでの過程も重視していきたいです。この過程も重視することは、たちばなアカデミーを受講することで気づくことができました。これからもこのことを忘れず頑張っていきたいです。

【文学部 歴史遺産学科 男性】

始めはディスカッションは苦手だし、発表については準備が大変なので、面倒だなと感じていたのが正直なところ。しかし、終わってみると、新しい仲間も増え、1つの課題を達成できたことの喜びは大きな自信にも繋がりました。この経験を無駄にせず、これから先の人生にどんどん生かしていきたいと思っています。

【文学部 日本語日本文学科 女性】

1年を通じて学んだことは、勉強だけでなく、人との関り合いも大切なことだと思いました。今後の学生生活では、しっかり授業をうけることにプラスして、人との関りやコミュニケーションを大切にしていこうと思います。

【現代ビジネス学部 都市デザイン学科 女性】

1年間を通し、考えることの大切さを知りました。ディスカッションではどのように伝えれば、分かりやすいかなど考えることが重要だと感じ、コミュニケーションの基本を学べたような気がします。また、協力することの大切さも学べたと思います。ですから、今後の学生生活では、みんなと協力し合うことも大切にしていきたいです。

【文学部 歴史学科 男性】

社会に出るにあたってプレゼン力の重要さとそれをこのような恵まれた環境で練習できたことに感謝すると同時に、今後の糧にしていきたいと思いました。これからもプレゼン力を意識して、大学生活を過ごしていきたいです。